



男体

第38号
平成17年5月1日発行

足尾の山に緑を！

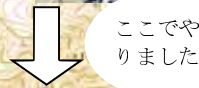
「足尾の山に100万本の木を植えよう」 第10回春の植樹祭が4月24日 晴天のなか足尾町大畑沢・緑の砂防ゾーンに約1100名の参加者で盛大に開催されました。

ボーイスカウト栃木県連盟でも、リーダー7名・スカウト30名が参加し、岩肌が見える足尾の山に、作家の立松和平さんと共に、すがすがしい汗を流しました。

植樹後には、事務局より豚汁の差し入れもあり、とても美味しい味でした。

今後の活動は、下記の通りです。機会がありましたら、皆さんも参加してみませんか。

グローバル委員会



7月18日	夏の草刈デー
8月28日	第6回足尾グリーンフォーラム
10月1日	足尾環境資料室開設予定
11月13日	秋の感謝デー
3月～10月	(毎月第4日曜) 作業デー



目次	
女性リーダーのつどい	2
WB研修所BVS課程	2
東部地区指導者講習会	2
日韓スカウトフォーラム	3
CCC整備活動	4
わんぱくランド	4
ホームページのお知らせ	5
県キャンポリー事前訓練	6
隊長のひとりごと・・・	7
事務局のうごき	8

第6回 女性リーダーのつどい

3月18日、JR宇都宮駅東口の東友クラブに於いて「女性リーダーおしゃべり会」を行いました。食事をしながらの情報交換会ということで開催され、和やかな雰囲気の中で所属団の紹介と現状、入団の動機等、一人ひとりが発表しました。参加者の内訳は、東部地区 11名、西部地区3名、南部地区2名、計16名でした。

自分が子供の頃は、女子はボーイスカウトに入れなかったのが今指導者として活動しているというリーダー、隊長が大変そうだったので自分から入りたいと申し出たリーダー、女子スカウトが増えたため誘われリーダーになった者、入団の



きっかけはいろいろでしたが、参加者の多くは今後の活動に意欲的でした。これからも県内の女性リーダーが情報を交換できる場や、その情報を得られる機会を作って行けたらもっとスカウト活動に活気が出てくるのではないかと思います。今後の女性リーダーの活動にご期待ください。



WB研修所BVS課程 栃木第7期

5月1日（日）～4日（水）の3泊4日、真岡市中村農村環境改善センターにおいて、遠く青森・福島県連盟、及び県内の各団から参加者20名で開設されました。

今回この研修所に初めて入所された人が多く、野営生活が危ぶまれていたが、班内のチームワークもよくまとまり、スムー



ズに運営されました。

また、セッションでも参加者にパソコンを導入する等新しい展開方法を用いて、好評を得ることが出来ました。

東部地区 指導者講習会

4月17日（日）県連事務局にて、今年度東部地区第1回目の指導者講習会が、白澤嘉宏主任講師のもと、14名の参加者により開催されました。

初め少し緊張していましたが、すぐに和やかな雰囲気できつ、質問なども活発にされていました。今後の活躍を期待します。



日韓スカウトフォーラム

1月8日～10日に千葉県成田市において「日韓スカウトフォーラム」が開催されました。日本と韓国、各100名のスカウトが参加し、栃木県からは宇都宮15団の2名のスカウトが参加しました。

以下にそれぞれの感想を記します。

日韓スカウトフォーラムを終えて
宇都宮第15団 レオ班 班長 毛塚 幹人

このフォーラムのテーマは「よりよき理解・明るい世界」でした。最初の頃、ぼくはこの意味がよくわかりませんでした。

初日、日韓合同の班になり夕食を食べました。しかし韓国のスカウトとはあまり話ができず日本のスカウトとだけしか話せませんでした。夕食後韓国のキム・キューヨンさんのお話を聞きました。キムさんは「片方の国だけではできない事も日本と韓国が協力し合えばできる。」と言っていました。次に仲間作りのゲームがありました。それによって緊張がほぐれ韓国のスカウトとも身振り手振りで話せるようになってきました。その後班で「明るい世界」というテーマで話し合いをしました。ゲームで打ち解けていたのでどんどん意見が出て活発な話し合いができました。

明るい世界にするためには良い話し合いをする必要があります。良い話し合いをするにはお互いをよく理解する必要があります。これがテーマの意味だと思います。日韓スカウトフォーラムはお互いの国をよく理解するためにあるのだと思います。



(右が毛塚幹人、左が和良品達也)

隊長コメント

宇都宮第15団B S隊長 和良品文之丞

日韓スカウトフォーラムへの参加、お疲れ様でした。はじめは韓国のスカウトと話ができなかったようですが、プログラムを通じて打ち解け、テーマに関してより理解を深めた様子が良く書かれていますと思います。

今、韓国では竹島の問題、中国では日本の国連常任理事国加盟で反日感情が高まっています、とても残念に思います。

良く知ることが正しい理解につながりますし、

「日韓スカウトフォーラムを終えて」

宇都宮第15団 マウス班 班長 和良品 達也

平成17年1月8日～10日に、「よりよき理解・明るい世界」をテーマに日韓スカウトフォーラムが行われ、僕はこれに参加しました。このフォーラムの内容は、韓国スカウトの人達と親しみ、日本と韓国との関係を深め、世界的な目で今ある深刻な問題について考えることでした。

僕は最初、言葉は英語しか通じないので、韓国スカウトの人達と全く話せませんでした。が、食事や仲間作りプログラム、班別活動などを行っているうちに、身振り手振りで自然と話せるようになり、仲良くなって、とても嬉しかったです。

二日目に、およそ7時間、班でテーマについて何が出来るか話し合いました。通訳の人を通じて、皆で一生懸命に話し合っ、この班は、難民を中心的に考え、最終的に「難民の人達についてもっとよく知ってもらうためにホームページを作ったり、募金活動などを積極的にする」という結果ができました。

僕は、日韓スカウトフォーラムに参加して、韓国スカウトの人達と話し合うなど、滅多に出来ない経験が出来て、とても良かったと思います。そして、班で出した結果に対して努力していきたいと思っています。

知ることによって好きになることもできると思います。

そのためには、より積極的にコミュニケーションを行ない、交流を深めることが大切だと思います。

これから世界の舞台に出て活躍する機会も必要性も増えていくと思いますから、熱意と自分の意見をしっかり持って、どんどん交流できるようになってください。

なお、参加に当たり、日本連盟との連絡や調整等のお骨折りをいただいた亀田事務局長、橘グローバル委員長に深く御礼申し上げます。

栃木県連野営場 (C.C.C.) 整備活動だより

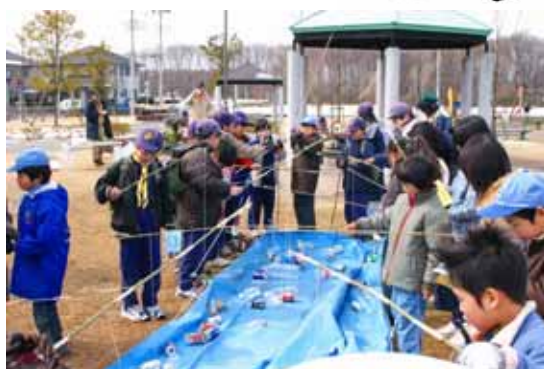
常に進化をとげるC.C.C.も開場より早3年。C.C.C.の近況をご報告いたします。今年も去る4月16日(土)～17日(日)にかけて、当星野場長(自称)の呼びかけのもと、UFJみどりの基金さんからの樹木の苗木、また地元ロータリークラブさんからのしだれ桜の苗木の寄贈を受け、第5次C.C.C.植樹会を有志団、有志スカウトにより実施いたしました。スカウト32名、リーダー11名の協力により350本の苗木は、今年も無事C.C.C.の大地に植えることができました。また今回までの第5次にわたる植樹会により、これまでの苗木もだいぶっかりして参りました。30年後にはC.C.C.がまわりの山々と同じように、ツリーハウスのできる里山になることに参加者全員が思いをめぐらせました。

東部地区 わんぱくランド

平成17年3月6日(日)、上三川町本郷台のゆうがお公園で東部地区の組織拡張事業の一環である「わんぱくランド」を実施致しました。例年、天候に悩まされながらの開催でしたが、今回は前日までの雪もきれいに解け、風も穏やかでなかなかの「わんぱくランド」日和でした。



またスカウトたちはその夜、自然の中でのキャンプファイヤーを通じて、他団との交流を行い、心の中に新たな思い出のページが加わったように思えました。なお、当活動に興味のある方は、県連事務局までお問い合わせ下さい。



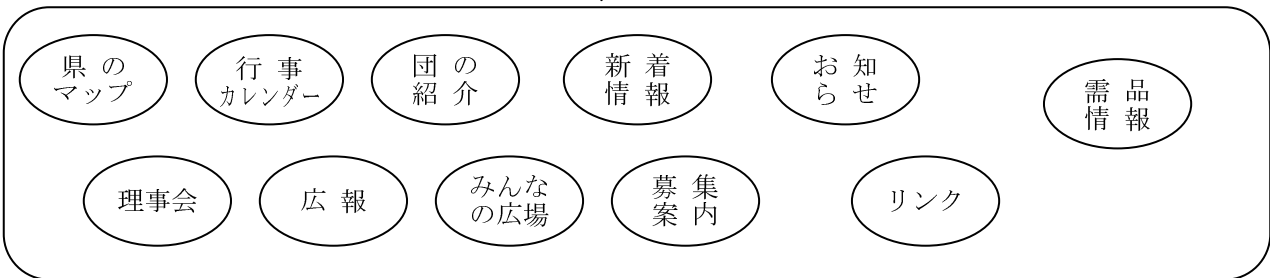
スカウト120名、一般110名の参加があり、地元の小学生や保護者の方々にとっても良いボーイスカウト活動のPRが出来ました。

東部地区組織委員長 小埜 修

http://www.scout-tochigi.jp/

アップしました
県連盟の新ホームページ

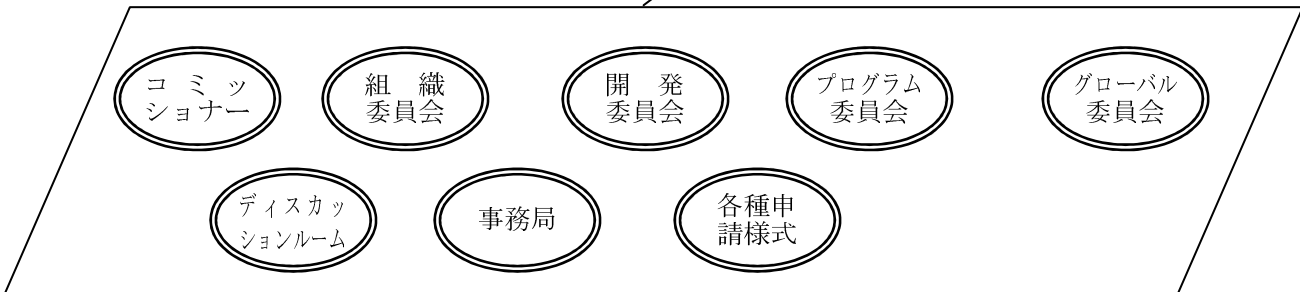
こちらはだれでもアクセスできるページです



県連では、IT時代の必須事業として「ウェブ公式サイト」の運営を掲げておりますが、このほどホームページのURLを新たに取得しました。今後は、内容を充実させ、一般向けと加盟員向けの2種類のサイトを設けて、双方向でコ

ミュニケーションできるよう工夫をして行きたいと考えております。皆様の積極的な御意見をお待ちしております。

こちらは加盟員専用ページです



現在のトップページです。

URLは
<http://www.scout-tochigi.jp/>

メールアドレスは今まで通り
bstochig@m14.alpha-net.ne.jp
のほかに
info@scout-tochigi.jp
が、新たに追加になりました。

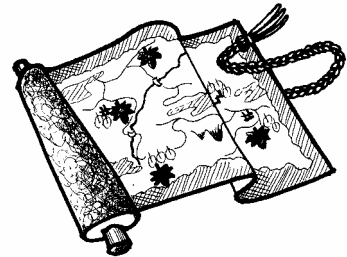


てんまつ

県キャンポリー 東部地区合同隊集会顛末記

平成17年3月20日、ナスカの天狗からの案内状により、東部地区各団のスカウト達が、自分達の持つ知恵と勇気の腕試しと互いの友情を深めるため、ここ宇都宮総合運動公園里山広場前に集結した。ここで示された、ナスカの天狗からの指示は、

- (1) 示されたポイント①～⑤を自分達の地形図に記入せよ。
合格したらマスターマップのポイント⑥を自分達の地形図に書き写せ。
- (2) 各ポイントにあるナスカの森の天狗からの「ことば」を書き写せ。
- (3) 集めた「ことば」の暗号を解け。
- (4) いくつかのポイントの腕試しに勇気を持って挑戦せよ。
- (5) 腕試し中に俳句を作る、またはスケッチをせよ。



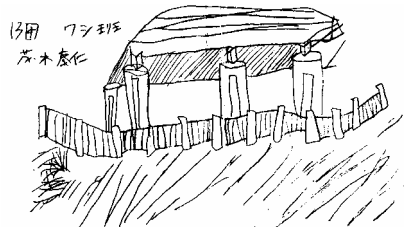
開始後、ポイント⑥を聞かぬままスタートする班やポイント①だけ記入してスタートしようとする班など不安を暗示させる波乱の幕開け。やっと全てがスタートしたものの、川の“右岸”がわからず、ポイント付近の“左岸”を行き来して「ことば」を探すスカウト達は壮観だったそう。

とは言え、そこはスカウト。ほぼ全てのスカウト達が、多少不安はあったが腕試しに挑戦し、僅かな時間オーバーはあったものの、(道無き道を歩いた班も)ゴールイン。

無事暗号も解読し、俳句もたくさん作ってきました。やや疲れた顔の中に、少したくましさを感じたのは錯覚でしょうか(いえいえ)。

本日最高の腕前を見せてくれたのは、「タカ班」(宇都宮13団)の4名の勇士。今日は遅れをとったけど、次回は他の班も負けないように腕を磨いてこよう。

スカウト達の力作は以下のごとし



13団 ワシ班
茂木泰仁

宇都宮13団ワシ班 茂木泰仁



宇都宮18団シェパード班 谷田部裕莉子

文・選者 東部地区副コミGr

寒い日に 天狗からの 挑戦状
ナスカに花は 咲くのかな
宇都宮15団 コンドル班 石川直人

座標読み 苦手苦手と 言い訳を
してる自分が とても悲しい
宇都宮15団 マウス・コンドル班 和良品達也

ここどこだ? 川辺のかもに 道たずね
真岡1団 ハヤブサ班 池田祐子

くもり空 さむさにふるえ 梅の花
真岡1団 ハヤブサ班 鈴木大和



隊長のひとごと……

バードカービングとボーイスカウト

皆さんはバードカービングを知っていますか？バードウォッチングは知っているけどバードカービングって何？と言う人も多いと思います。

バードカービングは「木を彫り彩色して野鳥をつくる」という新しいアートクラフトです。もともとはカモ猟に使うおとり「デコイ」をつくるためのものでしたが、現在では、博物館のハクセイにとって代わるなど、立派なクラフトとして評価されています。

私はもともと飾り物としてのデコイに興味があり、欲しいと思っていましたが、結構値段が高かったので自分で何とか作れないものかと思っている時に、たまたま市内の図書館でバードカービング愛好会の作品展示を見たのがきっかけで会に入り、かれこれ8年になります。

バードカービングがボーイスカウト活動に役立つ事は、まず、刃物の研ぎです。木を彫るのには、切れる刃物がないとよい作品はできません。自分で研ぐことをおぼえると、切れる刃物の楽しさがわかりますし、刃物を大切に扱うようになります。刃物を研ぐことだけをスカウトに教えても、研いだ刃物を使って削る楽し



さを教えないと身につかないのではないのでしょうか。

もうひとつは、観察です。野鳥の様子をよく観察するようになります。最初はわからなかった鳥の名前やオスメスの区別、食べる物のちがいによるくちばしの違いや羽根や足の造りなど自然にわかるようになってきます。毎日なにげなく見ているスズメさえ複雑な羽根の模様になっていることに気がつきます。さらに、野鳥の棲む環境が人間の住む環境と密接につながっている事にも気がつくようになります。観察や環境に興味を持たせるよいきっかけとなります。

まずは、身近な野鳥に興味を持って見ませんか。あなたの市（町）の鳥は何ですか？あなたのまわりにたくさん棲んでいるかもしれません。

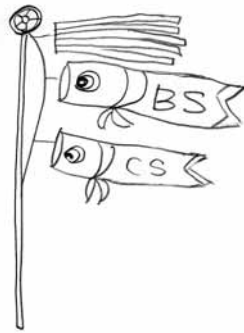
小山第3団ボーイ隊長
高村 徹



事務局の動き

平成17年

- 3月 5日(土) 理事会
- 3月 6日(日) わんぱくランド(上三川町)
- 3月11日(金) コミッショナー集会
- 3月18日(金) 女性リーダーの集い
- 3月19日(土) 名誉会議
- 3月21日(月・祝) 平成17年度登録審査会
- 4月16日(土) 野営場建設委員会(烏山町CCC)
- ~17日(日)
- 4月17日(日) 東部地区指導者講習会(県連事務局)
- 4月29日(金) 組織委員会



今後の予定

- 5月1日(日) WB研修所BVS課程 栃木第7期
- ~4日(水) 真岡市 中村改善センター
- 5月7日(土) 理事会
- 5月21日(土) 日本連盟全国大会(福岡県)
- ~22日(日)
- 5月29日(日) 年次総会(矢板市)
- 6月11日(土) 県民の日記念イベント(真岡市)
- ~12日(日)
- 8月 9日(火) 県キャンポリー(那須野営場)
- ~13日(土)



作:をかもと ㊄

発行責任者 日本ボーイスカウト栃木県連盟理事長 森山一政 / 編集責任者 組織委員会委員長理事 黒崎博孝 / 発行部数 2500部

日本ボーイスカウト栃木県連盟 機関紙

320-0043
 栃木県宇都宮市桜四丁目2番2号
 電話 028(621)9800
 Fax 028(621)9800
 Email bstochig@m14.alpha-net.ne.jp
 info@scout-tochigi.jp

ホームページもぜひ見てください。
<http://www.scout-tochigi.jp>



「男体」は地球環境にやさしい大豆を原料としたインク(SOY INK)を使用しています。